

司 会	①浅井兄	②宮川兄	③中村勝兄
奏 楽			
祈 禱	①三畑兄	②山口兄	
贊 美	聖歌480番 (感謝しつつ主の門に・入堂式ソング) (聖霊様あなたを求めます)		
主の祈り			
聖 書	① 歴代志上22章1~5節 ②③ ヨハネによる福音書2章18~22節		
音 楽	Cloud By Day		
証 詞	① 川村哲夫師		
メッセージ	① 「ダビデの祝福」 菅原岳伝道師 ②③ 「感動の連続70年」 大川従道牧師 (20+50=70)		
贊 美	「虫にもひとしき」 (613・献金・東日本の為)		
頌 栄	「主にハレルヤ！」 アーメン		
祝 禱			

「主はこう言われる、バビロンで七十年が満ちるならば、わたしはあなたを顧み、わたしを約束を果し、あなたをこの所に導き帰る。」(エレミヤ二十九の十)

【大和ニュース】

- ・ ハレルヤ！森チャペル献堂20周年！皆で喜び、心から賛美しましょう。第3礼拝直後に、祝賀会、園遊屋食会、宴会等が森チャペル裏駐車場で開催されます。
- ・ 本日から3回シリーズで「入門講座」がなされます。担当は菅原師。2階レインボー。受洗及び転入会希望者は必ず受講して下さい。無料。素晴らしいですよ。
- ・ 今週も祈禱会を大切に！教会形成の命です。聖餐式。説教は大川牧師。
- ・ 準備祈禱会は、金曜夜9時から。説教は森屋伝道師。
- ・ 週末礼拝は、土曜夜6時から。説教は久保田補教師。
- * 来週日曜夜2時半より、大特集！ゲストは「ナイト de ライト」。北海道の熱いウリスチャンバンド。白い恋人のCM、Jリーグコンサドーレ札幌の応援ソング！

石の枕

20年前の5月5日は、森チャペルの献堂式であった。その時代の週報を読むと、266坪の土地を寄附されたこと、皆が一致して座間市からの移動を賛成してくれたこと、入堂式や献堂式の様子が鮮明に思い出され、苦勞したことよりも喜びが胸をいっぱいしてくれる。

まさに、三浦綾子さんのお母さんの世界である。「綾子！母さんはね、自分の一生にこんなに素晴らしい日があるとは、夢にも思いませんでしたよ！」自分があまりにも恵みに慣れ、信仰生活に慣れ、喜ぶべきこと、感謝すべきことにも、慣れすぎた自分を省みないわけにいかなかった。(三浦綾子著よりの引用文が、大川著「生き方下手でも大丈夫」にあった。)

大川牧師は、森チャペルが完成したときは、この会堂で日曜日7回すれば満足と考えた。しかし主は、なお豊かにして下さった。森があるから、今の泉がある。今日一日、「森と泉」に注がれた「恵みとあわれみの饗宴」を楽しみましょう。そして心から主を賛美し感謝を捧げましょう。

少し前のこと、有名な牧師から丁寧なお手紙をいただいた。内容は、ご自分の著した本の中心人物「ダビデ」。この本を描きながら、何度も大川先生を思い出した。恥かしながら、その手紙の一部を公開します。

私は「先生が尊敬している牧師はだれですか」と聞かれるとすぐ「大川先生です」と答えます。またもし、「日本でダビデと似ている人がいますか」と尋ねられるなら、躊躇なく「大川先生です」と答えます。それは、情熱において、誰よりもダビデのようだからです。私が僭越にも、先生を評するなら「傷つきながら成功した伝道者」となります。その点でもダビデに似ているのでしょうか。

「ダビデのよう」なんて、一生隠しておこうと思い、だれにも見せていない手紙ですが、時々、読んでみては泣き、古い傷の数々から主の恵みの泉が溢れ出て来ます。30年間も、私をじっと観察しておられたことに深い敬意を憶え、主もまた、私の70年間を「いつくしみの目」(マルコ10の21)で見下さっていただんだなあと思い涙します。私は本当に、愚かで乏しい牧師ですが、この教会で42年間、また伝道者として50年も、主の養いを受け、使っていただきました。ただただ「主のあわれみ」に感泣しております。

全ての栄光は主のもの！ハレルヤ！！

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう！
Aコース:ルカ24章~ヨハネ4章 Bコース:列王記上12章~列王記下5章